



2019年1月11日

各 位

会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
 代表者名 代表取締役社長 森下 秀法
 (コード番号 6668 東証第二部)
 問合せ先 取締役
 総務・経理部長 坂谷 和宏
 (TEL. 084-945-1359)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2018年10月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年9月1日~2019年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,300	960	950	670	78.05
今回修正予想(B)	3,500	660	660	480	55.92
増減額(B-A)	△800	△300	△290	△190	
増減率(%)	△18.6	△31.3	△30.5	△28.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年8月期第2四半期)	4,286	912	932	655	76.41

2. 2019年8月期通期連結業績予想数値の修正(2018年9月1日~2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,800	2,020	2,000	1,400	163.09
今回修正予想(B)	6,500	1,100	1,100	800	93.20
増減額(B-A)	△2,300	△920	△900	△600	
増減率(%)	△26.1	△45.5	△45.0	△42.9	
(ご参考)前期実績 (2018年8月期)	8,499	1,827	1,845	1,300	151.45

3. 修正の理由

半導体・液晶関連事業において、スマートフォン等の主要端末メーカーの減産及びメモリー需要調整による半導体メーカーの設備投資計画の延期等、設備投資の再開が当初予測より遅れることが見込まれるため、第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を修正することといたしました。

売上高につきましては、当初予測として第2四半期中に設備投資の再開を見込んでおりましたが、第4四半期まで設備投資の再開が延期する見通しであることから、前回予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、売上高の減少等により、各利益は前回予想を下回る見込みであります。

なお、現時点の半導体市場における調整局面は一過性であり2020年に向けて回復局面を迎える見通しもしておりますが、再開時期の明確な予測は困難な状況であります。

しかしながら、新たなモバイル機器や車載センサーなどの半導体用途の拡大は着実に進んでおり、今後も継続的な半導体市場の成長が見込まれるものと判断しております。

当社グループといたしましては、設備投資の再開に備え、ベトナム子会社の生産能力増強及び生産体制見直しに引き続き取り組んでいく所存であります。

上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上